

履歴書作成上の注意

履歴書の作成にあたっては、下記の事項に注意して正確に記入してください。

なお、虚偽の記載が判明した場合は、「平成26年度兵庫県公立学校教員採用候補者名簿」から削除されますので、ご承知ください。

記

- 1 記載年月日 平成26年3月31日現在とすること。
- 2 「学歴」欄の記入
平成26年3月卒業見込み又は修了見込みの者は、卒業又は修了として学歴欄の「卒・修」のいずれかを で囲むこと。
修士号等を有する者又は平成26年3月31日までに取得見込みの者は、備考欄に修士、博士と記入するとともに、それらを証明する書類（取得見込みを含む）を履歴書に添付すること。（写しは不可）
- 3 「任免賞罰其他事項」の記入及びその証明
この欄の記入については、空白期間のないように記入するとともに、用紙の注意欄の「任免賞罰事項について」を参考にして誤りのないように入力すること。（該当がない場合は「なし」と記入すること）
高等学校卒業後、大学入学までの間に在家庭等の期間がある場合は、その旨記入すること。
職歴を有する者（民間企業等に在籍したことのある者又は在職中の者。ただしアルバイトは除く）は、次の書類（在職証明書または履歴証明書）を添付すること。
なお、別添の様式を用いる際は、適宜コピーをして使用すること。

（注） 時間講師、非常勤講師及び非常勤嘱託員等、正規職員以外の場合は、在職証明書または履歴証明書の備考欄に、週当たりの担当授業時間数又は、勤務時間数を記載すること。

現在の職の証明日は、平成26年1月1日以降の日付とする。

履歴証明書は、特に様式を定めていないため、各証明者の様式で結構です。

職歴の区分	証 明 者
民間企業	雇用者又は雇用団体の長
私立学校教職員	学校法人の理事長
神戸市立学校教職員	神戸市教育委員会
本県市町組合立学校教職員	教育事務所長
本県県立学校教職員	県立学校長
情報教育指導補助員	市町立学校：市町教育委員会 県立学校：県教育委員会
外国人児童生徒指導補助員	教育事務所長 等
事務補助員等非常勤嘱託員	〃
公務員（学校教職員を除く）	所属長
兵庫県以外の公立学校教職員（国立含む）	都道府県及び政令指定都市教育委員会（国立学校含む）

4 その他

履歴書の名前欄の上部に、次の例にならって、合格・補欠の別、受験教科及び受験番号を記入すること。

合格・補欠 教 科 受験番号
例：

合格	英語	810000
----	----	--------